

生活支援技術

問題 80 介護老人福祉施設における、レクリエーション活動に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者全員が参加することを重視する。
- 2 毎回、異なるプログラムを企画する。
- 3 プログラムに買い物や調理も取り入れる。
- 4 利用者の過去の趣味を、プログラムに取り入れることは避ける。
- 5 地域のボランティアの参加は、遠慮してもらう。

問題 81 関節リウマチ(rheumatoid arthritis)で、関節の変形や痛みがある人への住まいに関する介護福祉職の助言として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 手すりは、握らずに利用できる平手すりを勧める。
- 2 いすの座面の高さは、低いものを勧める。
- 3 ベッドよりも、床に布団を敷いて寝るように勧める。
- 4 部屋のドアは、開き戸を勧める。
- 5 2階建ての家の場合、居室は2階にすることを勧める。

問題 82 心身機能が低下した高齢者の住環境の改善に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 玄関から道路までは、コンクリートから砂利敷きにする。
- 2 扉の取っ手は、レバーハンドルから丸いドアノブにする。
- 3 階段の足が乗る板と板の先端部分は、反対色から同系色にする。
- 4 車いすを使用する居室の床は、畳から板製床材(フローリング)にする。
- 5 浴槽は、和洋折衷式から洋式にする。

問題 83 仰臥位(背臥位)から半座位(ファーラー位)にするとき、ギャッチベッドの背上げを行う前の介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 背部の圧抜きを行う。
- 2 臀部をベッド中央部の曲がる部分に合わせる。
でんぶ
- 3 ベッドの高さを最も低い高さにする。
- 4 利用者の足がフットボードに付くまで水平移動する。
- 5 利用者のからだをベッドに対して斜めにする。

問題 84 回復期にある左片麻痺の利用者が、ベッドで端座位から立位になるときの基本的な介護方法に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者の右側に立つ。
- 2 利用者に、ベッドに深く座るように促す。
- 3 利用者に、背すじを伸ばして真上に立ち上がるよう促す。
- 4 利用者の左側に荷重がかかるように支える。
- 5 利用者の左の膝頭に手を当てて保持し、膝折れを防ぐ。

問題 85 標準型車いすを用いた移動の介護に関する次の記述のうち、適切なものを

1つ選びなさい。

- 1 急な上り坂は、すばやく進む。
- 2 急な下り坂は、前向きで進む。
- 3 踏切を渡るときは、駆動輪を上げて進む。
- 4 エレベーターに乗るときは、正面からまっすぐに進む。
- 5 段差を降りるときは、前輪から下りる。

問題 86 医学的管理の必要がない高齢者の爪の手入れに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 爪は、入浴の前に切る。
- 2 爪の先の白い部分は、残らないように切る。
- 3 爪は、一度にまっすぐ横に切る。
- 4 爪の両端は、切らずに残す。
- 5 爪切り後は、やすりをかけて滑らかにする。

ひだりかたまひ

問題 87 左片麻痺の利用者が、端座位でズボンを着脱するときの介護に関する次の

記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 最初に、左側の腰を少し上げて脱ぐように促す。
- 2 右膝を高く上げて、脱ぐように促す。
- 3 左足を右の大腿の上にのせて、ズボンを通すように促す。
だいたい
- 4 立ち上がる前に、ズボンを膝下まで上げるように促す。
- 5 介護福祉職は右側に立って、ズボンを上げるように促す。

問題 88 次のうち、嚥下機能の低下している利用者に提供するおやつとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 クッキー
- 2 カステラ
- 3 もなか
- 4 餅
- 5 プリン

問題 89 介護老人福祉施設の介護福祉職が、管理栄養士と連携することが必要な利用者の状態として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者の食べ残しが目立つ。
- 2 経管栄養をしている利用者が嘔吐する。^{とうと}
- 3 利用者の食事中の姿勢が不安定である。
- 4 利用者の義歯がぐらついている。
- 5 利用者の摂食・嚥下の機能訓練が必要である。^{えんげ}

問題 90 次の記述のうち、血液透析を受けている利用者への食事の介護として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 塩分の多い食品をとるように勧める。
- 2 ゆでこぼした野菜をとるように勧める。
- 3 乳製品を多くとるように勧める。
- 4 水分を多くとるように勧める。
- 5 魚や肉を使った料理を多くとるように勧める。

問題 91 介護老人福祉施設の一般浴(個浴)で、右片麻痺の利用者が移乗台に座っている。その状態から安全に入浴をするための介護福祉職の助言として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 「浴槽に入るときは、右足から入りましょう」
- 2 「湯につかるときは、左膝に手をついてゆっくり入りましょう」
- 3 「浴槽内では、足で浴槽の壁を押すようにして姿勢を安定させましょう」
- 4 「浴槽内では、後ろの壁に寄りかかり足を伸ばしましょう」
- 5 「浴槽から出るときは、真上方向に立ち上がりましょう」

問題 92 次の記述のうち、椅座位で足浴を行う介護方法として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ズボンを脱いだ状態で行う。
- 2 湯温の確認は、介護福祉職より先に利用者にしてもらう。
- 3 足底は、足浴用容器の底面に付いていることを確認する。
- 4 足に付いた石鹼の泡は、^{せっけん}洗い流さずに拭き取る。
- 5 足浴用容器から足を上げた後は、自然乾燥させる。

問題 93 身体機能が低下している高齢者が、ストレッチャータイプの特殊浴槽を利用するときの入浴介護の留意点として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 介護福祉職2名で、洗髪と洗身を同時に行う。
- 2 背部を洗うときは、側臥位にして行う。
- 3 浴槽に入るときは、両腕の上から固定ベルトを装着する。
- 4 浴槽では、首までつかるようにする。
- 5 浴槽につかる時間は、20分程度とする。

問題 94 Jさん(84歳、女性、要介護3)は、認知症(dementia)があり、夫(86歳、要支援1)と二人暮らしである。Jさんは尿意はあるが、夫の介護負担を軽減するため終日おむつを使用しており、尿路感染症(urinary tract infection)を繰り返していた。夫が体調不良になったので、Jさんは介護老人福祉施設に入所した。

Jさんの尿路感染症(urinary tract infection)を予防する介護として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 尿の性状を観察する。
- 2 体温の変化を観察する。
- 3 陰部洗浄の回数を検討する。
- 4 おむつを使わないで、トイレに誘導する。
- 5 膀胱留置カテーテルの使用を提案する。
ぼうこうりゅうち

問題 95 夜間、自宅のトイレでの排泄が間に合わず失敗してしまう高齢者への介護福祉職の助言として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 水分摂取量を減らすように勧める。
- 2 終日、リハビリパンツを使用するように勧める。
- 3 睡眠薬を服用するように勧める。
- 4 泌尿器科を受診するように勧める。
- 5 夜間は、ポータブルトイレを使用するように勧める。

問題 96 介護福祉職が行うことができる、市販のディスポーザブルグリセリン浣腸器を用いた排便の介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 浣腸液は、39℃～40℃に温める。
- 2 浣腸液を注入するときは、立位をとるように声をかける。
- 3 浣腸液は、すばやく注入する。
- 4 浣腸液を注入したら、すぐに排便するように声をかける。
- 5 排便がない場合は、新しい浣腸液を再注入する。

問題 97 訪問介護員(ホームヘルパー)が行う見守り的援助として、最も適切なもの を1つ選びなさい。

- 1 ゴミの分別ができるように声をかける。
- 2 利用者がテレビを見ている間に洗濯物を干す。
- 3 着られなくなった服を作り直す。
- 4 調理したものを盛り付け、食事を提供する。
- 5 冷蔵庫の中を整理し、賞味期限が切れた食品を捨てておく。

問題 98 高齢者が靴下・靴を選ぶときの介護福祉職の対応として、最も適切なもの を1つ選びなさい。

- 1 靴下は、指つきのきついものを勧める。
- 2 靴下は、足底に滑り止めがあるものを勧める。
- 3 靴は、床面からつま先までの高さが小さいものを勧める。
- 4 靴は、^{かかと}踵のない脱ぎやすいものを勧める。
- 5 靴は、先端部に0.5～1cmの余裕があるものを勧める。

問題 99 Kさん(77歳、女性、要支援2)は、もの忘れが目立ちはじめ、訪問介護(ホームヘルプサービス)を利用しながら夫と二人で生活している。訪問時、Kさん夫婦から、「Kさんがテレビショッピングで購入した健康食品が毎月届いてしまい、高額の支払いが発生して困っている」と相談があった。

Kさん夫婦に対する訪問介護員(ホームヘルパー)の発言として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 「健康食品は処分しましょう」
- 2 「クーリング・オフをしましょう」
- 3 「買い物は夫がするようにしましょう」
- 4 「契約内容と一緒に確認しましょう」
- 5 「テレビショッピングでの買い物はやめましょう」

問題 100 消化管ストーマを造設した利用者への睡眠の介護に関する記述として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 寝る前にストーマから出血がある場合は、軟膏なんこうを塗布する。
- 2 寝る前に、パウチに便がたまっていたら捨てる。
- 3 寝る前に、ストーマ装具を新しいものに交換する。
- 4 便の漏れが心配な場合は、パウチの上からおむつを強く巻く。
- 5 睡眠を妨げないように、パウチの観察は控える。

問題 101 Lさん(79歳、男性、要介護2)は、介護老人保健施設に入所して1か月が経過した。睡眠中に大きないびきをかいていることが多く、いびきの音が途切れることもある。夜間に目を覚ましていたり、起床時にだるそうにしている様子もしばしば見られている。

介護福祉職がLさんについて収集すべき情報として、最も優先度の高いものを1つ選びなさい。

- 1 枕の高さ
- 2 マットレスの硬さ
- 3 掛け布団の重さ
- 4 睡眠中の足の動き
- 5 睡眠中の呼吸状態

問題 102 Mさん(98歳、男性、要介護5)は、介護老人福祉施設に入所している。

誤嚥性肺炎(aspiration pneumonia)で入退院を繰り返し、医師からは終末期が近い状態であるといわれている。

介護福祉職が確認すべきこととして、最も優先度の高いものを1つ選びなさい。

- 1 主治医の今後の見通し
- 2 誤嚥性肺炎(aspiration pneumonia)の発症時の入院先
- 3 経口摂取に対する本人の意向
- 4 経口摂取に対する家族の意向
- 5 延命治療に対する家族の希望

問題 103 デスカンファレンス(death conference)の目的に関する次の記述のうち、

最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 一般的な死の受容過程を学習する。
- 2 終末期を迎えている利用者の介護について検討する。
- 3 利用者の家族に対して、死が近づいたときの身体の変化を説明する。
- 4 亡くなった利用者の事例を振り返り、今後の介護に活用する。
- 5 終末期の介護に必要な死生観を統一する。

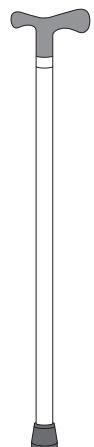
問題 104 福祉用具を活用するときの基本的な考え方として、最も適切なものを 1 つ

選びなさい。

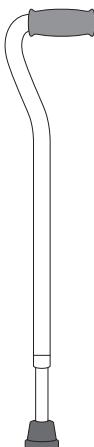
- 1 福祉用具が活用できれば、住宅改修は検討しない。
- 2 複数の福祉用具を使用するときは、状況に合わせた組合せを考える。
- 3 福祉用具の選択に迷うときは、社会福祉士に選択を依頼する。
- 4 家族介護者の負担軽減を最優先して選ぶ。
- 5 福祉用具の利用状況のモニタリング(monitoring)は不要である。

問題 105 以下の図のうち、握力の低下がある利用者が使用する杖として、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

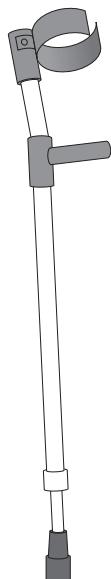
1



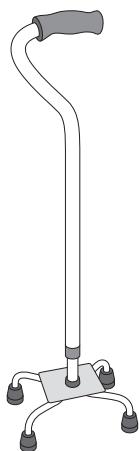
2



3



4



5

